

令和3年度 東小学校 学校評価書

1 教育目標（目指す児童像含む）

○教育目標 心身ともに健康で、創造力、実践力に富み、自主的精神に満ち、国際社会に貢献できる個性豊かな日本人を育成する。

○目指す児童像

なかよく	かしこく	たくましく	がんばる
豊かな心を持ち 思いやりのある子	自ら考え 進んで学ぶ子	素直で明るく 健康な子	気力をひめ、 精いっぱいがんばる子

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

テーマ「一人を大切にする」及び「多様性と人権を尊重する」を学校経営の基盤に据え、学校・家庭・地域が一体となって「共に学ぶ楽しさ、共に伸びる喜びを味わえる学校」を目指す。スローガンを「笑顔が輝き、笑顔がつながる東小」とする。

「一人を大切にする」及び「多様性と人権を尊重する」を学校経営の基盤とし、学校が主体となり、家庭や地域社会の教育力を活用して、子供たちが、互いに尊重し合い、共に学ぶ楽しさや共に伸びる喜びを実感できる、活気にあふれ、創意工夫のある、地域に開かれた魅力ある学校づくりを推進する。また、新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築を推進するとともに、学校は保護者や地域から信頼され、教職員は頼られ、子供たちは夢や希望をもって共に意欲的に学び、誰もがやりがいを感じながら明るい笑顔で共に伸び伸びと生活できる楽しい学校づくりを通して、学校・家庭・地域に笑顔の輪がつながることを目指す。

（目指す学校像）

（目指す教師像）

- きまりを守り、活気あふれ笑顔が輝く学校
- 学ぶことを大切に、子供と教師が共に育つ学校
- 地域と共に歩み笑顔がつながる学校

⇒

- 使命感と教育愛にあふれた指導力のある教師
- 子供に寄り添い、共に学び共に伸びる教師
- 子供・保護者・地域から信頼される教師

3 学校経営の方針（中期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針は文頭に○印を付ける。

（1）持続可能な学校指導・運営体制の構築「働き方改革の推進」

①勤務時間を意識した働き方の推進 ②校内業務の適正化・効率化 ③保護者や地域の教育資源の有効活用

（2）「豊かな心」の育成…学校づくりの視点①「よさを認め、励まし伸ばす指導の充実」

○①互いのよさを認め合い、共に伸びる喜びを味わえる学校づくり ②基本的な生活習慣の育成

③規範意識の醸成 ○④人間関係力・社会性の育成 ⑤児童指導・教育相談・特別支援教育・いじめ対策の充実

（3）「確かな学力」の育成…学校づくりの視点②「共に学び、楽しく分かる授業の推進」

①主体的に取り組み、共に学び、楽しく分かる授業づくり ②思考力・表現力を伸ばし、高める指導の工夫

③基本的学習態度と基礎・基本の確実な定着 ④読書活動の充実 ○⑤家庭学習の定着・充実

（4）「健やかな体」の育成…学校づくりの視点③「たくましく生きる力を育む指導の充実」

①自ら健康や体力づくりに励み、たくましく生きる人づくり（体力の向上と健康教育の推進）

②安全指導の強化・徹底 ○③望ましい食習慣の向上

（5）「強い意志力と実践力」の育成…学校づくりの視点④「達成感を実感させる指導の工夫」

①愛情や誇りを感じ、夢や希望のもてる学校づくりの推進 ②特色ある学校づくりの推進

（6）「家庭との連携」の推進…学校づくりの視点⑤「家庭とつながる学校づくりの推進」

①家庭と協働して子供を育む教育活動の推進 ②開かれた学校づくりの推進（情報発信の充実）

（7）「地域との連携」の推進…学校づくりの視点⑥「地域とつながる学校づくりの推進」

①地域と協働して子供を育む活動の推進 ②陽北地域学校園における小中一貫教育の充実

【陽北地域学校園教育ビジョン】 学びあい 認めあい 高めあう 陽北地域学校園

4 教育課程編成の方針

（1）日本国憲法、教育基本法、学校教育法、小学校学習指導要領等の教育関係諸法令、並びに栃木県及び宇都宮市の教育委員会の学校教育推進の方針及び指導の重点、第2次宇都宮市学校教育推進計画、第2次宇都宮市学校教育スタンダード等の示すところに従い、本校の教育目標の達成を期するように編成する。

（2）児童の発達段階や各教科等の特性、学習指導要領の趣旨を生かして、知・徳・体の調和のとれた、人間性豊かで自ら学び考えるなどの「生きる力」を身に付けた児童の育成を目指した教育課程の編成に努める。

（3）本年度の学校教育目標、学校経営の方針、努力点や具体策、学校課題の具現化を図るとともに、家庭・地域との連携を深め、地域の教育力を生かした教育課程を編成する。

5 今年度の重点目標（短期的視点）※「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○印を付ける。

【学 校 運 営】

「一人を大切に」及び「多様性と人権を尊重する」を基盤に据え、学校・家庭・地域が一体となって、「共に学ぶ楽しさ、共に伸びる喜びを味わえる学校」を目指す。スローガンを「笑顔が輝き、笑顔がつながる東小」とする。

【学 習 指 導】

「共に生きる力を育む～共に学ぶ楽しさ、共に伸びる喜びを味わう学級集団づくり～」

【児 童 生 徒 指 導】

「基本的生活習慣を身に付け、互いに協力し合う、心豊かな児童の育成」

【健康（体力・保健・食・安全）】

「自ら進んで心と体の健康づくりに取り組む児童の育成」

6 自己評価（評価項目のAは市共通、Bは学校独自を示す。）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

※「主な具体的な取組」の方向性には、A拡充 B継続 C縮小・廃止、を自己評価時に記入する。

項目	評価項目	主な具体的な取組	方向性	評価（▲は目標値未達成）												
目指す児童の姿	A 1 児童は、進んで学習に取り組んでいる。 【数値指標】 児保「児童は、授業中、話をしっかり聞いたり、発表したりするなど進んで学習に取り組んでいる」 ⇒児保 肯定的回答80%以上	① 授業のめあてを確認・提示したり、 <u>学びあいの場を設定・工夫</u> したりして、進んで学習に取り組める学習活動の工夫・改善に努める。 ② 見通しをもって学習や活動を進めさせたり、 <u>発表や話し合い活動の場を意図的に設定</u> したりして、積極的に授業に関わるような場面を設ける。	B	【達成状況】 <table><tr><td></td><td>児童</td><td>保護者</td><td>地域</td></tr><tr><td>肯定的回答</td><td>97.2</td><td>91.7</td><td></td></tr><tr><td>目標値</td><td colspan="3">80%以上</td></tr></table> B・学び合いの場の設定や学習活動の工夫をしたことにより、目標値を大きく上回った。 【次年度の方針】 ①今年度の取組を継続する。 ②今年度の取組を継続する。		児童	保護者	地域	肯定的回答	97.2	91.7		目標値	80%以上		
		児童	保護者	地域												
	肯定的回答	97.2	91.7													
目標値	80%以上															
A 2 児童は、思いやりの心をもっている。 【数値指標】 児保地「児童は、誰に対しても、思いやりの心をもって優しく接している」 ⇒児保地 肯定的回答90%以上	① 道徳、学級活動、帰りの会の「ほめほめタイム」などを通して、互いのよさを認め合う心を育てる。 ② 異学年間のふれあいの充実を図るために、学校行事・児童会・キッズタイム等の活動を工夫する。 ③ Q-U（3年生～6年生）及びアンケート（1年生、2年生）をもとに教育相談を実施し児童の考えや悩みを適切に捉え、指導にあたる。	B B B	【達成状況】 <table><tr><td></td><td>児童</td><td>保護者</td><td>地域</td></tr><tr><td>肯定的回答</td><td>87.7▲</td><td>91.8</td><td>100.0</td></tr><tr><td>目標値</td><td colspan="3">90%以上</td></tr></table> B・児童の肯定的回答は目標値をやや下回ったが、保護者と地域は目標値を上回った。 【次年度の方針】 ①道徳、学級活動、帰りの会の「ほめほめタイム」などを中心に、互いのよさを認め合う心を育てる。 ②異学年間のふれあいの充実を図るために、学校行事・児童会・縦割り清掃・キッズタイム等の活動を工夫する。 ③今年度の取組を継続する。		児童	保護者	地域	肯定的回答	87.7▲	91.8	100.0	目標値	90%以上			
	児童	保護者	地域													
肯定的回答	87.7▲	91.8	100.0													
目標値	90%以上															
A 3 児童は、きまりやマナーを守って、生活をしている。 【数値指標】 児保地「児童は、授業と生活のきまりやマナーを守って生活している」 ⇒児保地 肯定的回答80%以上	① 基本的な学習態度の習慣化を図るため、 <u>地域学校園の学習時のきまり「準備・着席・よい返事」の推進を図る。</u> ② 児童一人一人のきまりやマナーに対する意識を高めるため、「ひがしの子のやくそく」の推進を図る。また、教職員間で共通理解を図る。 ③ 生活目標の確認と振り返りを継続して行い、児童一人一人のきまりやマナーに対する意識を高めていく。	B B B	【達成状況】 <table><tr><td></td><td>児童</td><td>保護者</td><td>地域</td></tr><tr><td>肯定的回答</td><td>90.5</td><td>96.5</td><td>100.0</td></tr><tr><td>目標値</td><td colspan="3">80%以上</td></tr></table> B・児童・保護者・地域共に肯定的回答は目標値を上回った。昨年度と比較すると大幅に上回った。 【次年度の方針】 ①今年度の取組を継続する。 ②今年度の取組を継続するとともに、タブレットパソコンの活用拡大に伴い、情報モラルに関するルールを明文化していく。 ③今年度の取組を継続する。		児童	保護者	地域	肯定的回答	90.5	96.5	100.0	目標値	80%以上			
	児童	保護者	地域													
肯定的回答	90.5	96.5	100.0													
目標値	80%以上															

A 4 児童は、時と場に応じたあいさつをしている。 【数値指標】 児保地「児童は、時と場に応じたあいさつをしている」 ⇒児保地 肯定的回答80%以上	① <u>陽北中学生徒会と連携し、児童会を中心としたあいさつ運動を定期的に実施する。</u> ② 生活目標に、あいさつに関する具体的なめあてを取り入れ、意識づけを図る。 ③ あいさつ指導の際、あいさつの仕方や地域の方に対するあいさつについても継続して指導していく。	B 【達成状況】 <table><tr><td></td><td>児童</td><td>保護者</td><td>地域</td></tr><tr><td>肯定的回答</td><td>96.6</td><td>84.7</td><td>91.7</td></tr><tr><td>目標値</td><td colspan="3">80%以上</td></tr></table> ・児童・保護者・地域共に肯定的回答は目標値を上回った。 B 【次年度の方針】 ①今年度の取組を継続する。 ②今年度の取組を継続する。 ③今年度の取組を継続する。		児童	保護者	地域	肯定的回答	96.6	84.7	91.7	目標値	80%以上		
	児童	保護者	地域											
肯定的回答	96.6	84.7	91.7											
目標値	80%以上													
A 5 児童は、目標に向かってあきらめずに、粘り強く取り組んでいる。 【数値指標】 児保「私は、夢や目標に向かってあきらめずに、粘り強く取り組んでいる。」 ⇒児保 肯定的回答80%以上	① 教科学習や特別活動等の様々な場面で、児童一人一人にめあてを持たせ、指導し、それを評価させたり称賛しあったりして、最後までがんばる心を育てる。 ② 校内百人一首大会・ドッジボール投げリレー大会・長なわ跳び大会等の場を活用して、めあてに向かって努力し最後までがんばる心を育てる。 ③ 児童一人一人のがんばりを、保護者に理解してもらえるよう、各種たより、HP等で伝えていく。	B 【達成状況】 <table><tr><td></td><td>児童</td><td>保護者</td><td></td></tr><tr><td>肯定的回答</td><td>90.5</td><td>89.9</td><td></td></tr><tr><td>目標値</td><td colspan="3">80%以上</td></tr></table> ・今年度は授業参観や学校行事が行えことで、児童・保護者ともに肯定的回答の数値が上昇した。 B 【次年度の方針】 ① 今年度の取組を継続する。 ② 今年度の取組を継続する。各種大会の回数や時期の再検討が必要。 B ③ 今年度の取組を継続する。		児童	保護者		肯定的回答	90.5	89.9		目標値	80%以上		
	児童	保護者												
肯定的回答	90.5	89.9												
目標値	80%以上													
A 6 児童は、健康や安全に気を付けて生活している。 【数値指標】 児保地「児童は、健康や安全に気を付けて生活している」 ⇒児保地 肯定的回答90%以上	① <u>「陽北地区一斉食事マナー強化月間」</u>や給食委員会が中心となり、食事のマナーを意識づけた給食活動を推進する。 ② 児童の体力向上のために、体育の始業時に<u>「東校サーキット（補強運動）」を全校体制で取り組んだり、各種検定（水泳・縄跳び）などを活用したりして児童の体力強化を図る。</u> ③ 「自分の命は自分で守る」意識を持たせ実践的な各種避難訓練を実施するとともに、地域・保護者と連携した登下校指導を行い、日々安全に気を付けた生活ができるよう指導する。 ④ 委員会活動の充実を図り、健康への意識を深める。 ⑤ 日常生活でも新しい生活様式を根付かせ、感染症を予防できるようにする。	B 【達成状況】 <table><tr><td></td><td>児童</td><td>保護者</td><td>地域</td></tr><tr><td>肯定的回答</td><td>92.7</td><td>94.0</td><td>100.0</td></tr><tr><td>目標値</td><td colspan="3">90%以上</td></tr></table> B ・児童、保護者、地域の肯定的回答が目標値を上回っている。 ・今年度は水泳の検定を実施でき、東校サーキットやなわとび検定など体力向上の取組が定着した。 B 【次年度の方針】 ① 今年度の取組を継続する。感染状況により実施できない活動もあったため、感染状況を見ながら活動に取り組んでいきたい。 ② 東校サーキットとともに、運動の楽しさを味わえるような取り組みについても工夫していく。 B ③ 今年度の取組を継続する。 B ④ 今年度の取組を継続する。 B ⑤ 今年度の取組を継続する。		児童	保護者	地域	肯定的回答	92.7	94.0	100.0	目標値	90%以上		
	児童	保護者	地域											
肯定的回答	92.7	94.0	100.0											
目標値	90%以上													

A 7 児童は、夢や目標をもつて、社会に貢献できるよう努力している。 【数値指標】 ※A 5で評価	① 一人一人が活躍できる学年・学級経営を充実させるとともに、成就感や達成感を味わえる児童会活動・学校行事を工夫し、社会に目を向け努力できるよう支援する。 ② 全校体制による百人一首の計画的な推進、縦割り班（キッズ班）活動の工夫・充実を図りながら、愛情や誇りを感じ、夢や希望のもてる学校づくりに努める。	B 【達成状況】 <table><tr><td></td><td>児童</td><td>保護者</td><td></td></tr><tr><td>肯定的回答</td><td>90.5</td><td>89.9</td><td></td></tr><tr><td>目標値</td><td colspan="3">80%以上</td></tr></table> ・児童、保護者とも目標値を上回った。 昨年度よりも肯定的回答の数値が上昇した。また、感染症対策で行事の内容に制限がかかる中で、児童会活動や学校行事を行うことができた。 【次年度の方針】 ① 今年度の取組を継続する。 ② 今年度の取組を継続する。		児童	保護者		肯定的回答	90.5	89.9		目標値	80%以上		
	児童	保護者												
肯定的回答	90.5	89.9												
目標値	80%以上													
A 8 児童は、英語を使ってコミュニケーションしている。 【数値指標】 児教「児童は、外国語活動（英語）の授業やALTとの交流の際に、英語を使ってコミュニケーションしている」 ⇒児教 肯定的回答80%以上	① 外国にルーツをもつ児童と児童同士、英語を使った交流が図れるよう全校体制で取り組む。 ② ALTを効果的に活用し、英語でのコミュニケーションに親しむ機会の充実を図る。 ③ 外国語指導教員が中心となって、校内研修を開催し、教職員の資質向上を図る。	C 【達成状況】 <table><tr><td></td><td>児童</td><td>教職員</td><td></td></tr><tr><td>肯定的回答</td><td>89.4</td><td>94.1</td><td></td></tr><tr><td>目標値</td><td colspan="3">80%以上</td></tr></table> ・外国語の授業において、ALTとともに授業を行うことによって、児童は積極的にコミュニケーションを図ろうとしていた。 【次年度の方針】 ①児童が積極的に英語を使ってコミュニケーションを図るという目的と、外国にルーツをもつ児童との交流という手段とが合致しないので、廃止。 ②今年度の取組を継続する。 ③外国語指導教員ではなく、外国語主任が中心となって校内研修を開催する。		児童	教職員		肯定的回答	89.4	94.1		目標値	80%以上		
	児童	教職員												
肯定的回答	89.4	94.1												
目標値	80%以上													
A 9 児童は、宇都宮の良さを知っている。 【数値指標】 児教保「児童は、宇都宮の良さを知っている」 ⇒児教保 肯定的回答80%以上	① 生活科や社会科、わくわくチャレンジタイム（総合的な学習の時間）等で、身近な地域の良さを踏まえ、市全体の特徴を捉えられるよう学習活動を工夫していく。 ② 全校体制で校内百人一首に取り組み、「校内百人一首大会」や「うつのみや百人一首市民大会」に多くの児童が参加して、宇都宮市にゆかりの深い百人一首に親しむとともに、日本語の響きやリズムに親しませる。	B 【達成状況】 <table><tr><td></td><td>児童</td><td>教職員</td><td>保護者</td></tr><tr><td>肯定的回答</td><td>89.4</td><td>100.0</td><td>78.5▲</td></tr><tr><td>目標値</td><td colspan="3">80%以上</td></tr></table> ・各教科、総合的な学習の時間及び学校行事等を通して宇都宮の伝統や文化等に触れる機会を作ってきた。保護者は目標値を下回ったが、市の平均を10ポイント以上上回った。 【次年度の方針】 ① 郷土の歴史や文化に関わる体験活動などを積極的に取り入れるなど、内容をさらに充実する。 ② 今年度の取組を継続する。		児童	教職員	保護者	肯定的回答	89.4	100.0	78.5▲	目標値	80%以上		
	児童	教職員	保護者											
肯定的回答	89.4	100.0	78.5▲											
目標値	80%以上													
A 10 児童は、ICT機器や図書等を学習に活用している。 【数値指標】 児教保「児童は、ICT機器や図書室を学習に活用している」 ⇒児教保 肯定的回答80%以上	① 各教科、領域において、パソコンやインターネット等を効果的に活用した授業を継続的に実施する。 ② 担任と図書館司書が連携して学習に必要な本を用意したり、調べ学習の場を工夫したりして、児童の学びを深める。 ③ 図書館だよりで児童の読書活動の様子を紹介したり、年間3回のファミリー読書を推奨したりして、家庭との連携を図る。 ④ <u>地域学校園で図書館だよりを発行する。</u>	B 【達成状況】 <table><tr><td></td><td>児童</td><td>教職員</td><td>保護者</td></tr><tr><td>肯定的回答</td><td>89.9</td><td>100.0</td><td>79.3▲</td></tr><tr><td>目標値</td><td colspan="3">80%以上</td></tr></table> ・児童は目標数値を達成できたものの、保護者は目標値を達成できなかった。 【次年度の方針】 ① ICT機器を積極的に活用する授業を推進できるように、指導法や活用法についての研修会を実施するとともに、活用状況を保護者や地域に発信していく。 ②今年度の取組を継続する。 ③今年度の取組を継続する。 ④今年度の取組を継続する。		児童	教職員	保護者	肯定的回答	89.9	100.0	79.3▲	目標値	80%以上		
	児童	教職員	保護者											
肯定的回答	89.9	100.0	79.3▲											
目標値	80%以上													

目指す学校の姿	A11 児童は、高齢者に対する感謝やいたわりの心をもっている。 【数値指標】 ※A2で評価	① 「昔遊び交流会」や「学校に泊まろう」等、高齢者と触れ合う機会を設定し、交流を図る。 ② 育成会や地域協議会と連携を図りながら、児童が高齢者とともに活動する機会を増やし、高齢者に対していたわりの心を育む。	B 【達成状況】 <table><tr><td></td><td>児童</td><td>保護者</td><td>地域</td></tr><tr><td>肯定的回答</td><td>87.7▲</td><td>91.8</td><td>100.0</td></tr><tr><td>目標値</td><td colspan="3">90%以上</td></tr></table> ・児童の肯定的回答は目標値をやや下回ったが、保護者と地域は目標値を上回った。 【次年度の方針】 ①今年度の取組を継続する。 ②今年度の取組を継続する。 ③今年度の取組を継続する。		児童	保護者	地域	肯定的回答	87.7▲	91.8	100.0	目標値	90%以上		
		児童	保護者	地域											
	肯定的回答	87.7▲	91.8	100.0											
	目標値	90%以上													
A12 児童は、「持続可能な社会」について、関心をもっている。 【数値指標】 児教「児童は、環境問題や防災等の「持続可能な社会」について、関心をもっている」 ⇒児教 肯定的回答80%以上	① わくわくタイムの学習を通し、身近な自分の生活と持続可能な社会との関わりを考えさせるなどして、福祉や環境、異文化交流への関心を高める。 ② 社会科や理科、環境教育をとおして、水や電気を大切にしたり動植物を思いやりたりする心を育てる。	B 【達成状況】 <table><tr><td></td><td>児童</td><td>教職員</td><td></td></tr><tr><td>肯定的回答</td><td>85.5</td><td>88.2</td><td></td></tr><tr><td>目標値</td><td colspan="3">80%以上</td></tr></table> ・児童、教職員ともに肯定的回答が目標値を上回り、昨年度よりも上昇した。 ・総合の学習だけでなく、様々な教科で持続可能な社会について関りを考えさせることができた。 【次年度の方針】 ① 今年度の取組を継続する。 ② 今年度の取組を継続する。		児童	教職員		肯定的回答	85.5	88.2		目標値	80%以上			
	児童	教職員													
肯定的回答	85.5	88.2													
目標値	80%以上														
A13 教職員は、特別な支援を必要とする児童の実態に応じて、適切な支援をしている。 【数値指標】 教「教職員は、特別な支援を必要とする児童や外国人児童等の実態に応じて、適切な支援をしている」 ⇒教 肯定的回答80%以上	① 「ケース会議」や「校内支援委員会」を通して教職員間の情報共有を図るとともに、学級間の情報交換を密にして広く児童理解に努め、組織的に児童の支援に当たる。 ② 「定期教育相談（6・1月）」の充実を図り、児童一人一人のニーズや悩みを把握し、関係機関との連携を密に行いながら、個に応じた支援を展開する。	B 【達成状況】 <table><tr><td></td><td>教職員</td><td></td><td></td></tr><tr><td>肯定的回答</td><td>100.0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>目標値</td><td colspan="3">80%以上</td></tr></table> ・教職員の肯定的割合は、目標値を大きく上回った。 【次年度の方針】 ①学級間の情報交換を密にして広く児童理解に努めるとともに、「ケース会議」や「校内支援委員会」を通して教職員間の情報共有を図りながら、組織的に児童の支援に当たる。 ②今年度の取組を継続する。		教職員			肯定的回答	100.0			目標値	80%以上			
	教職員														
肯定的回答	100.0														
目標値	80%以上														
A14 教職員は、いじめが許されない行為であることを指導している。 【数値指標】 児「先生方は、いじめが許されないことを熱心に指導してくれる。」 保地「学校は、いじめ対策に熱心に取り組んでいる」 ⇒児保地 肯定的回答90%以上	① 教育活動全体を通して、児童に「いじめは決して許されない」ことを指導する。 ② 「いじめゼロ強調月間」（5月・9月）に設け、いじめ根絶に努めるとともに、互いに認め合う心を育てる。 ③ Q-U やアンケートをもとに教育相談を実施し、児童の悩みを適切にとらえて指導にあたる。 ④ 家庭や地域との連携を深め、児童の実態把握に努める。	B 【達成状況】 <table><tr><td></td><td>児童</td><td>保護者</td><td>地域</td></tr><tr><td>肯定的回答</td><td>95.5</td><td>78.5▲</td><td>100.0</td></tr><tr><td>目標値</td><td colspan="3">90%以上</td></tr></table> ・児童・地域の肯定的回答は目標値を上回ったが、保護者の目標値は下回った。 【次年度の方針】 ①今年度の取組を継続する。 ②今年度の取組を継続する。 ③Q-U やアンケートをもとに教育相談を実施し、児童の悩みを適切にとらえて指導にあたり、児童指導情報交換会で全教職員間で情報の共有を図りながら指導していく。 ④今年度の取組を継続する。		児童	保護者	地域	肯定的回答	95.5	78.5▲	100.0	目標値	90%以上			
	児童	保護者	地域												
肯定的回答	95.5	78.5▲	100.0												
目標値	90%以上														

A15 教職員は、不登校を生まない学級経営を行っている。 【数値指標】 児「先生方は、一人一人を大切に し、児童がともに認め励まし 合うクラスをつくってくれる」 教保「教職員は、一人一人の児童 を大切に、児童がともに認め 励まし合う学級づくりを行 っている。 ⇒児教保 肯定的回答85%以上	① 児童一人一人が存在感をもち、 自己実現の喜びを実感できる学級 経営を実践する。 ② 欠席状況共有シートの作成によ る、不登校児童・不登校傾向の児童 を共有する。 ③ 担任が児童及び保護者に積極的 にかかわり、普段からの信頼関係 づくりに努めるとともに、SCM のサポートや子供家庭支援室、市 のいきいきグループ等の関係機関 との連携を密に行いながら、個に 応じた支援を展開する。 ④ Q-U やアンケートを基に教育相 談を実施、指導にあたる。	B 【達成状況】 <table><tr><td></td><td>児童</td><td>教職員</td><td>保護者</td></tr><tr><td>肯定的回答</td><td>93.3</td><td>100.0</td><td>85.7</td></tr><tr><td>目標値</td><td colspan="3">85%以上</td></tr></table> ・児童・保護者・地域共に肯定的回答は目標 値を上回った。 【次年度の方針】 ①今年度の取組を継続する。 ②今年度の取組を継続する。 ③今年度の取組を継続する。 ④今年度の取組を継続する。		児童	教職員	保護者	肯定的回答	93.3	100.0	85.7	目標値	85%以上		
	児童	教職員	保護者											
肯定的回答	93.3	100.0	85.7											
目標値	85%以上													
A16 教職員は、外国人児童生徒 等の実態に応じて、適切な支 援をしている。 【数値指標】 ※A13で評価	① 日本語指導講師を活用し、個に 応じた日本語指導を充実させる。 ② 日本語指導講師との学びが学級 内で生かされ、当該児童の学校生 活の充実につながるよう、担任と の連携を密にする。	B 【達成状況】 <table><tr><td></td><td>教職員</td><td></td><td></td></tr><tr><td>肯定的回答</td><td>100.0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>目標値</td><td colspan="3">80%以上</td></tr></table> ・教職員の不断の努力により、目標値を達 成した。 【次年度の方針】 ①今年度の取組を継続する。 ②今年度の取組を継続する。		教職員			肯定的回答	100.0			目標値	80%以上		
	教職員													
肯定的回答	100.0													
目標値	80%以上													
A17 学校は、活気があり、明る くいきいきとした雰囲気であ る。 【数値指標】 児「私は今の学校が好きです」 保地「学校全体に活気があり、明るく いきいきとした雰囲気である」 ⇒児保地 肯定的回答80%以上	① 異学年間のふれあいの充実を図 るために、学校行事・児童会・キッ ズタイム等の活動を工夫する。 ② 児童会主催で、うつのみや元気 っ子チャレンジによる、「みんなビ ョンン投げっ子隊」や「みんなビ ョンン跳びっ子隊」を行い、学級内 の児童の絆を深める。 ③ 児童が楽しく生き生きと生活す ることができるように、水曜日に ロング昼休みを設け、児童の自由 遊びの時間を大切にします。 ④ 学校の取り組みを保護者や地域 に知ってもらう。学校だよりも HPを見ていただくように記載す る。	B 【達成状況】 <table><tr><td></td><td>児童</td><td>保護者</td><td>地域</td></tr><tr><td>肯定的回答</td><td>91.1</td><td>91.9</td><td>100.0</td></tr><tr><td>目標値</td><td colspan="3">80%以上</td></tr></table> ・学校行事や児童会活動、キッズタイムで は、感染症対策に配慮しながら、児童の活動 をできるだけ確保するよう努めてきた。児 童、保護者、地域ともに目標数値を上回っ た。 【次年度の方針】 ① 今年度の取組を継続する。 ② 今年度の取組を継続する。 ③ 今年度の取組を継続する。 ④ 今年度の取組を継続する。		児童	保護者	地域	肯定的回答	91.1	91.9	100.0	目標値	80%以上		
	児童	保護者	地域											
肯定的回答	91.1	91.9	100.0											
目標値	80%以上													
A18 教職員は、分かる授業や児 童にきめ細やかな指導を行 い、学力向上を図っている。 【数値指標】 児「先生方の授業は、分かりやすく、 一人一人に丁寧に教えてくれる」 保地「教職員は、児童一人一人が理解 できるように教材を工夫するなど、 きめ細やかな指導をしている」 ⇒児保 肯定的回答80%以上	① 学習指導法の工夫・改善（ICT 活用・少人数指導・習熟度やTT学 習・かがやきルームの活用等）を図 り、「分かる・できる・楽しい授業」 を推進する。 ② 朝の学習の時間等において、漢 字や計算の小テストやプリントを 実施して、児童一人一人の理解度 を把握し、個に応じた指導に努め、 基礎・基本の定着を図る。 ③ 主体的・協働的な学びを通して 思考力・表現力を育てるために、各 教科での指導の在り方について研 修を深める。	B 【達成状況】 <table><tr><td></td><td>児童</td><td>保護者</td><td></td></tr><tr><td>肯定的回答</td><td>96.1</td><td>84.8</td><td></td></tr><tr><td>目標値</td><td colspan="3">80%以上</td></tr></table> ・児童、保護者ともに目標値を達成できた。 【次年度の方針】 ①今年度の取組を継続する。 ②今年度の取組を継続する。 ③今年度の取組を継続する。		児童	保護者		肯定的回答	96.1	84.8		目標値	80%以上		
	児童	保護者												
肯定的回答	96.1	84.8												
目標値	80%以上													

A 19 学校に関わる職員全員がチームとなり、協力して業務に取り組んでいる。 【数値指標】 教「学校に関わる職員全員がチームとなり、協力して業務に取り組んでいる」 ⇒教 肯定的回答80%以上	① 学校運営上の諸事項について、会議や打合せを通して、全職員の共通理解を図り、全校体制で校務の遂行にあたる。 ② 一人一授業、要請訪問授業等の授業研究を通して、主体的・協働的な授業への改善に努め、教員の指導力の向上を図る。 児童が、「共に学ぶ楽しさ、共に伸びる喜びを味わう」学級集団づくりを目指し、研究を推進していく。	B 【達成状況】 <table><tr><td></td><td>教職員</td><td></td><td></td></tr><tr><td>肯定的回答</td><td>94.1</td><td></td><td></td></tr><tr><td>目標値</td><td>80%以上</td><td></td><td></td></tr></table> B ・目標数値を達成することはできたが、コロナ感染状況に応じた行事の予定変更等詳細についての共通理解が不十分なこともあり、課題も残った。 【次年度の方針】 ① 今年度の取組を継続する。 ② 教職員一人一人の能力、得意分野を生かした組織作りに努め、やりがいをもって仕事ができる環境を整えていく。		教職員			肯定的回答	94.1			目標値	80%以上		
	教職員													
肯定的回答	94.1													
目標値	80%以上													
A 20 学校は、教職員の勤務時間を意識して、業務の効率化に取り組んでいる。 【数値指標】 教「学校は、教職員の勤務時間を意識して、業務の効率化に取り組んでいる」 ⇒教 肯定的回答80%以上	① 「働き方改革」を教職員一人一人が意識しながら日々の業務の内容や処理の仕方を精査し、業務の効率化を図っていく。 ② 学校スタッフと連携・協力を図りながら、効率的に業務を遂行できるようにしていく。 ③ 毎週金曜日を学校リフレッシュデーとし、そのうち月一回を NZD（ノー残業デー）として日課を工夫し、業務遂行の時間を意識して業務にあたるようにする。	B 【達成状況】 <table><tr><td></td><td>教職員</td><td></td><td></td></tr><tr><td>肯定的回答</td><td>82.4</td><td></td><td></td></tr><tr><td>目標値</td><td>80%以上</td><td></td><td></td></tr></table> B ・目標値は達成できたものの、感染症対策の配慮などの影響で、業務の効率化を図れないことも多かった。 【次年度の方針】 ① 今年度の取組を継続する。 ② 今年度の取組を継続する。 ③ 今年度の取組を継続する。		教職員			肯定的回答	82.4			目標値	80%以上		
	教職員													
肯定的回答	82.4													
目標値	80%以上													
A 21 学校は、「小中一貫教育・地域学校園」の取組を行っている。 【数値指標】 児「学校は、小学生や中学生が交流する活動を行っている」 保地「学校は、小学校と中学校が連携した「小中一貫教育・地域学校園」の取組を行っている」 ⇒児保地 肯定的回答80%以上	① <u>あいさつ運動等の交流活動を推進し、小中教職員の連携を深めるとともに、児童の中学校入学への不安等の解消を図る。</u> ② <u>学力向上、心の教育、健康・体力向上等について小中教職員が協働して系統的な指導を推進できるよう組織、体制を工夫していく。</u> ③ <u>小中連携で活動している内容を、児童や保護者にわかるよう発信していく。</u>	B 【達成状況】 <table><tr><td></td><td>児童</td><td>保護者</td><td>地域</td></tr><tr><td>肯定的回答</td><td>87.7</td><td>85.5</td><td>100.0</td></tr><tr><td>目標値</td><td>80%以上</td><td></td><td></td></tr></table> B ・あいさつ運動については、中学生が各小学校を訪問し、予定通り実施することができたが、各教科・領域における小中連携については、会議の中止により具体的な課題の共有ができないなど体制に課題が残った。 【次年度の方針】 ① 今年度の取組を継続する。 ② 状況によりオンライン研修を取り入れるなど内容をさらに充実する。 ③ 今年度の取組を継続する。		児童	保護者	地域	肯定的回答	87.7	85.5	100.0	目標値	80%以上		
	児童	保護者	地域											
肯定的回答	87.7	85.5	100.0											
目標値	80%以上													
A 22 学校は、地域の教育力を生かした特色ある教育活動を展開している。 【数値指標】 児「私は、地域や企業の方々と一緒に活動することで学習が充実し、楽しい」 教保地「学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている」 ⇒教保地 肯定的回答90%以上	① 地域協議会・まちづくり協議会・放課後子供教室・子供会など地域と学校との連携を進めながら、「風揚げ大会」等の特色ある活動の充実を図る。 ② 保護者や地域企業等の協力を得ながら、八幡山公園、地域の商店や施設・寺院などで専門的、体験的な学習活動を行う。	B 【達成状況】 <table><tr><td></td><td>教職員</td><td>保護者</td><td>地域</td></tr><tr><td>肯定的回答</td><td>100.0</td><td>90.2</td><td>91.7</td></tr><tr><td>目標値</td><td>90%以上</td><td></td><td></td></tr></table> B ・地域ボランティアによる読み聞かせや、各学年の校外学習では、感染症対策に配慮しながらできる限り実施してきた。地域行事においても各種団体と連携しながら、児童の思いを大切に活動の工夫に努めた。 【次年度の方針】 ① 今年度の取組を継続する。 ② 今年度の取組を継続する。		教職員	保護者	地域	肯定的回答	100.0	90.2	91.7	目標値	90%以上		
	教職員	保護者	地域											
肯定的回答	100.0	90.2	91.7											
目標値	90%以上													

A23 学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、よりよい児童の育成に取り組んでいる 【数値指標】 ※A22 で評価	① 地域協議会との連携・協力を図り、地域人材等を有効活用した学習活動の展開を推進する。 ② 「防犯パトロール隊」「民児協」「自治会」「育成会」「老人クラブ」等の各団体との連携・協力を推進する。 ③ 地域の民間企業や公共施設と連携した体験学習や専門家を活用した授業を年間計画に位置付けて実施していく。 ④ 地域人材等を活用した授業を積極的に公開し、保護者や地域に学校の取組を周知する。	B 【達成状況】 <table><tr><td></td><td>教職員</td><td>保護者</td><td>地域</td></tr><tr><td>肯定的回答</td><td>100.0</td><td>90.2</td><td>91.7</td></tr><tr><td>目標値</td><td colspan="3">90%以上</td></tr></table> ・各種団体との連携・協力については限定的になってしまったが、できる範囲で実施してきた。早く正常な交流が図れるように切に願うばかりである。 B 【次年度の方針】 ① 今年度の取組を継続する。 ② 今年度の取組を継続する。 B ③ 今年度の取組を継続する。 ④ 今年度の取組を継続する。		教職員	保護者	地域	肯定的回答	100.0	90.2	91.7	目標値	90%以上		
	教職員	保護者	地域											
肯定的回答	100.0	90.2	91.7											
目標値	90%以上													
A24 学校は、利用する人の安全に配慮した環境づくりに努めている。 【数値指標】 教保地「学校は、利用する人の安全に配慮した環境づくりに努めている。」 ⇒ 教保地 肯定的回答85%以上	① 緊急避難時に備え、非常階段や防火扉周辺を整理したり、施設内の危険箇所や異常箇所の修理・改善に迅速に対応したりする。 ② メール配信システムを有効に活用し、児童の安全確保に努める。 ③ 日常の安全点検を通して、学校の施設・設備等の安全管理を図る。	B 【達成状況】 <table><tr><td></td><td>教職員</td><td>保護者</td><td>地域</td></tr><tr><td>肯定的回答</td><td>100.0</td><td>93.8</td><td>100.0</td></tr><tr><td>目標値</td><td colspan="3">85%以上</td></tr></table> ・児童の安全を第一に考慮し、環境の整備に努めてきた。 B 【次年度の方針】 ① 今年度の取組を継続する。 ② 今年度の取組を継続する。 B ③ 今年度の取組を継続する。		教職員	保護者	地域	肯定的回答	100.0	93.8	100.0	目標値	85%以上		
	教職員	保護者	地域											
肯定的回答	100.0	93.8	100.0											
目標値	85%以上													
A25 学校は、学習に必要なICT機器や図書等を整えている。 【数値指標】 ※A10 で評価	① パソコンやデジタル教材等、ICT機器等の整備に努めるとともに、授業研究会を通し、教職員の指導力向上を図る。 ② 学校図書館司書と連携し、学習に必要な図書を充実させる。 ③ 国語や学級活動等の学習を活用し、児童が調べ学習を行う際の学校図書館の利用方法などについて、発達の段階に応じた指導に努める。	B 【達成状況】 <table><tr><td></td><td>児童</td><td>教職員</td><td>保護者</td></tr><tr><td>肯定的回答</td><td>89.9</td><td>100.0</td><td>79.3▲</td></tr><tr><td>目標値</td><td colspan="3">80%以上</td></tr></table> ・ICT機器や図書等の積極的な活用を図ったことで、児童は目標数値を達成できたものの、保護者は目標値を下回った。 B 【次年度の方針】 ①今年度の取組を継続する。 ②今年度の取組を継続する。 B ③今年度の取組を継続する。		児童	教職員	保護者	肯定的回答	89.9	100.0	79.3▲	目標値	80%以上		
	児童	教職員	保護者											
肯定的回答	89.9	100.0	79.3▲											
目標値	80%以上													

本校の特色・課題等	B 1 児童は、家庭学習の習慣を身に付けている。 【数値指標】 児「私は、宿題を含めた家庭学習を平均すると目標時間やっている。学年×10+10分」 保「自分の子供は、宿題を含めた家庭学習を平均すると目標時間やっている。」 ⇒児保 肯定的回答80%以上	① 家庭学習にかかった時間をスタンダードダイアリー等へ記入させたり、年2回家庭学習強化週間を設定し、児童同士の情報交換の場を設けたり、自学ノートを展示したりして家庭学習の意欲付けを図る。 ② 毎月1日を東小ノーゲームデー親子学習デーに位置付け、家庭と連携して習慣づけを図る。 ③ 児童指導担当と連携し、児童がゲームや動画視聴の時間を見直すなど家での生活の仕方を考えさせる取り組みを行う。 ④ 宿題や自主学習についての基本的な考え方について教職員で共通理解を図るとともに、学年の発達段階に応じ、家庭学習の内容や量について見直し、学級支援事務と連携して指導する。 ⑤ 学習時間のめやすや、学習するときの約束事について年度当初に家庭に知らせるとともに、学級懇談で家庭学習についての情報交換を行ったりして、家庭と協力体制が取れるようにする。	B 【達成状況】 <table><tr><td></td><td>児童</td><td>保護者</td><td></td></tr><tr><td>肯定的回答</td><td>78.8▲</td><td>72.4▲</td><td></td></tr><tr><td>目標値</td><td colspan="3">80%以上</td></tr></table> ・児童、保護者ともに目標値を下回った。 【次年度の方針】 ①児童が家庭学習の習慣を身に付けられるようにするために、持続可能な取組の方法について検討する。(保護者にサインをもらったり、クラス内で自主学習ノートを見合う時間をとったりするなど。) ②今年度の取組を継続する。 ③今年度の取組を継続する。 ④今年度の取組を継続する。 ⑤今年度の取組を継続する。 B B B		児童	保護者		肯定的回答	78.8▲	72.4▲		目標値	80%以上		
		児童	保護者												
	肯定的回答	78.8▲	72.4▲												
目標値	80%以上														
B 2 学校の公開や情報の積極的な発信・提供が行われ、開かれた学校づくりが進められている。 【数値指標】 保地「学校は、学校便りや学校公開などで、積極的に情報を発信・提供している」 ⇒保地 肯定的回答90%以上	① 年間に3回の授業参観日、2回の土曜授業を設け、保護者だけでなく地域の方々にも、学校や児童の様子を積極的に公開する。 ② 各種たよりの定期的な発行を通して学校の現状や取組等の情報を、地域や保護者に提供していく。 ③ ホームページの更新を積極的に進め、児童のがんばる姿をすぐに保護者や地域に伝えていく。	B 【達成状況】 <table><tr><td></td><td>保護者</td><td>地域</td><td></td></tr><tr><td>肯定的回答</td><td>91.8</td><td>100.0</td><td></td></tr><tr><td>目標値</td><td colspan="3">90%以上</td></tr></table> ・感染症対策に配慮しながら、可能な限り学校や児童の様子の公開に心がけてきた。また、ホームページのこまめな更新や各種便りにより、情報の発信に努めてきた。 【次年度の方針】 ① 今年度の取組を継続する。 ② 今年度の取組を継続する。 ③ 今年度の取組を継続する。 B B		保護者	地域		肯定的回答	91.8	100.0		目標値	90%以上			
	保護者	地域													
肯定的回答	91.8	100.0													
目標値	90%以上														
B 3 児童はめあてに向かって、精いっぱいがんばることができる。 【数値指標】 児「私は、めあてに向かって最後までがんばることができる。」 保「自分の子供は、めあてに向かって最後までがんばることができる」 ⇒児保 肯定的回答80%以上	① 教科学習や特別活動等の様々な場面で、児童一人一人にめあてを持たせ、指導し、それを評価させたり称賛しあったりして、最後までがんばる心を育てる。 ② 校内百人一首大会・ドッジボール投げリレー大会・長なわ跳び大会等の場を活用して、めあてに向かって努力し最後までがんばる心を育てる。 ③ 児童一人一人のがんばりを、保護者に理解してもらえるよう、各種たより、授業参観の時やメール等でHPを見ていただけるように声をかけていく。	B 【達成状況】 <table><tr><td></td><td>児童</td><td>保護者</td><td></td></tr><tr><td>肯定的回答</td><td>89.4</td><td>81.4</td><td></td></tr><tr><td>目標値</td><td colspan="3">80%以上</td></tr></table> ・児童、保護者ともに肯定的回答が目標値を上回った。また、昨年度よりも数値が上昇した。 ・教科学習や特別活動等でめあてを持たせる機会が増え、達成感を味わえることができた。 ・学校行事を保護者が直接見る機会が設けられたことで、保護者に児童の頑張りを感じてもらえた。 B 【次年度の方針】 ① 今年度の取組を継続する。 ② 今年度の取組を継続する。 ③ 今年度の取組を継続する。		児童	保護者		肯定的回答	89.4	81.4		目標値	80%以上			
	児童	保護者													
肯定的回答	89.4	81.4													
目標値	80%以上														

〔総合的な評価〕

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

本校では、「一人を大切にすること」及び「多様性と人権を尊重すること」を学校経営の基盤に据え、学校・家庭・地域が一体となった「共に学ぶ楽しさ、共に伸びる喜びを味わえる学校」を目指し、家庭や地域社会の教育力を活用しながら全教職員が一体となって取り組んできた。

今年度も、新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの場面で教育活動が制限されてきたが、学校マネジメント全体アンケートにおいて評価項目の多くで市の平均値を上回ることができた。また、指標とした目標値を達成した項目について、教職員は10項目で昨年度より1項目、保護者は14項目で昨年度より2項目、児童は15項目で昨年度より1項目増えている。

「A5 A7 目標に向けた粘り強い取組」では、保護者の肯定的回答が市の平均を大きく上回った。校内百人一首大会や音楽フェスタなどの行事を通して、めあてに向かって努力し最後まで頑張ろうとする児童の姿を見ることができた。コロナ禍において制限はあるものの、今後も児童の健全な成長を第一に考え、多くの体験をさせていきたい。「A9 宇都宮の良さ」では、児童・保護者の肯定的回答が市の平均を大きく上回った。各教科、総合的な学習の時間及び学校行事等を通して宇都宮の伝統や文化等に触れる機会を作ってきた。また、本地域は宇都宮の中心地として歴史のある史跡等も多く、地域の行事でそれらに触れる機会もあり、この地に誇りをもつ地域住民が多いことも児童・保護者の肯定的回答が高い一因となっているとみることができる。今後も児童が宇都宮に誇りをもてるような取組を続けていきたい。「A10 A25 ICT機器の活用」については、保護者・児童の肯定的回答が市の平均を下回った。今年度より一人1台の端末が配置されたが、その活用方法については発展途上であり、不十分な点も多かった。今後も研修を重ね、児童にとってより効果的な活用ができるよう努めていきたい。「B1 家庭学習」の項目では、保護者・児童の肯定的回答が目標値を下回った。今後も、家庭との連携を図りながら、発達段階に応じた指導を工夫し、家庭学習の定着を図っていきたい。

7 学校関係者評価

- ・あいさつについては、毎年の課題である。
- ・A11の質問で、地域住民と児童に差があり、受ける側と与える側とでは感じ方に違いがあることに気付く。身近に高齢者がいないなど、今の時代を象徴していると感じた。
- ・学校だけでなくICT活用については紹介されているのに、保護者や児童の評価が低いのは不思議である。
- ・不登校やいじめに対して保護者や児童の評価が他と比べて低い。全体がよい評価だけに気になる。
- ・コロナ禍においても多くの行事が実施できたことは、子供たちにとってよかった。
- ・児童の優しさや思いやりのポイントが下がっているのが気になる。コロナ禍において人とのかわりに影響が出ないとうい。
- ・ICT機器について保護者はもっと活用してほしいようだ。オンライン授業などでもっと活用するとよい。
- ・教職員と児童・保護者の回答に差がある。差を小さくする努力が必要だろう。
- ・コロナ禍において、ある程度目標を達成できたことは評価に値する。
- ・全体的にとっても良い評価だと思う。特に問題もなく良い学校だと思う。

8 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

【学校運営全般】

- ・次年度も「一人を大切にすること」及び「多様性と人権を尊重すること」を学校経営の基盤に据え、学校・家庭・地域が連携しながら学校教育目標の具現化に向け今年度と同様の方針及び重点目標で学校運営を行う。

【各取組】

- ・目標数値を達成した取組については、次年度も継続するとともに、児童の実態や達成状況に応じて内容を工夫改善し、更なる充実を図る。
- ・学習指導上の課題として、「自分の考えをもち、表現することができる児童の育成」に継続して取り組んでおり、次年度も、国語科を中心に重点的に推進する。
- ・ICT機器の活用については、AI型個別学習ドリルやオンライン学習等の有効な活用方法を検討するとともに、職員のICT活用研修を行うなど、児童一人一人に個別最適な学びを推進するための環境の充実を図る。
- ・保護者や地域への情報発信や啓発について、取組に対する認識が不十分な項目が見られたため、有効な方法や内容、時期等を検討し、周知を図る。
- ・教職員が健康で生き生きとやりがいをもって勤務し、質の高い教育を行うために、事務作業の縮減等の負担軽減策を検討し、保護者や地域の協力を得ながら実践する。

- 小中一貫教育・地域学校園に関する取組については、児童に対して、活動内容だけではなく目的や意義等についても十分に説明するとともに、保護者や地域に対して、効果的に情報発信する。

